

基本方針 1	専門的な資料・情報や地域資料等を収集、蓄積し、県民の調査研究に対する支援機能を充実する。				
重点目標 1	課題解決支援サービスの推進				
重点取組	資料の分担分野に対応した課題解決支援サービスの充実				
評価指標	レファレンス処理件数（個人）				
	27 年度末	28 年度末	29 年度末	30 年度末	
目標値	—	46, 250	48, 000	50, 000	
実績値	35, 486	42, 938			
重点取組の評価及び評価理由	<p>レファレンス処理件数（個人）については、利便性が良くレファレンス受付件数が3館で最も多かった旧浦和図書館閉館の影響が懸念されたが、42, 938 件と目標値の 93%に達した。課題解決サービスの推進、ウェブサイトを通じた非来館型レファレンスサービスの広報等の効果があったと思われる。県立図書館の軸である調査研究支援機能の向上のため、レファレンス掲示板や記録票の活用による調査レベルの均一化と迅速な回答、専門分野の研修受講やレファレンス協同データベースへの事例提供など司書のスキルアップにも日常的に取り組んだ。</p> <p>「課題解決支援サービスの推進」については、熊谷図書館のビジネス支援サービス、久喜図書館の健康医療情報サービスとも、コーナーの充実、連携先の拡大、多彩なイベント開催等に取り組み大きな成果を上げた。その結果、仕事上のチャレンジや健康問題など県民ひとりひとりの課題や悩みに沿ったきめ細かな情報提供が進み、新たな利用者層の拡大にもつながった。</p>			28 年度	3
				29 年度	
				30 年度	
				<p>4：目標に達している 3：目標に概ね達している 2：目標に至っていないが、一定の進捗が見られる 1：目標達成に向けた進捗が見られない</p>	
行動計画実施状況・成果・課題・平成 29 年度取組予定	<p>1 行動計画実施状況・成果</p> <p>(1) ビジネス支援室（熊谷図書館）充実及びサービスの充実 / 健康・医療情報コーナー（久喜図書館）の充実及びサービスの推進</p> <p>新たに図書を受け入れるとともに連携先から入手した配布用パンフレットを充実した。</p> <p>(2) 県民の生活や経済活動を支えるビジネス関連情報提供の推進 / 県民のヘルスリテラシー向上に役立つ健康・医療情報提供の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講座・講演会等イベント開催、視察受入れ（参加者数 484 人） <ul style="list-style-type: none"> 「『日本でいちばん大切にしたい会社』から学ぶ社員・企業・地域が輝き続ける方法」 「脳を活性化する回想法入門」「図書館で、がん相談」等を開催。県内外からの視察者も多数訪れた。講座参加者満足度は 4～4.8（5 段階評価）と高い数値を示した。 ・ 情報リテラシー支援の推進 <ul style="list-style-type: none"> ビジネス、健康・医療に関する調べ方講座を開催し（計 6 回）、講演会開催時や外部イベントでも関連情報案内を実施。ウェブサイト上でも「ビジネスに役立つ定番資料・情報の紹介」ページを新設するなど年間を通して新しい情報を提供した（更新回数 47 回）。テーマ別「調べ方案内」「資料リスト」を合計 10 点作成し配布した。さらに冊子「健康・医療情報リサーチガイド@埼玉」を館内・館外で約 1, 100 部配布した。 ・ 「『はたらく』を考える」「知っておきたい認知症と回想法」など資料展示・パネル展示を計 5 回開催。またミニ展示を計 10 回開催した。 				

【重点目標 1 重点取組評価シート】

平成 28 年度末

	(3) 非来館型レファレンスサービスの推進 ウェブサイトの「調査・相談（レファレンス）」ページを改訂し、情報調べのヒントとなるコンテンツを充実した。またトップページに日替わりで事例を紹介する「レファレンスいろいろ」を設置するなどレファレンスサービスのPRをはかった。 (4) レファレンス事例データの一般公開の推進 累積で8,067件の一般公開事例を提供し、アクセス件数は3,302,655件に達した。 2 課題・平成 29 年度取組予定 新規事業予算により、図書・雑誌・オンラインデータベース（新規導入7種）を充実し、新たな連携イベントや職員研修を実施する。「リサーチガイド」改訂版を発行する。		
参考指標（事業統計）	28 年度末	29 年度末	30 年度末
指標 1	ビジネス支援、健康・医療情報関係レファレンス処理件数（個人）		
実績値	430 件		
指標 2	ビジネス支援、健康・医療情報関連イベントの開催回数・参加人数		
実績値	57 回・484 人		
指標 3	レファレンス協同データベース提供件数・アクセス件数		
実績値	8,067 件・3,302,655 件		
指標 4	ウェブサイトアクセス件数・更新回数（ビジネス支援サービス、健康・医療情報サービス）		
実績値	14,452 件・47 回		
参考指標（満足度）	28 年度末	29 年度末	30 年度末
指標 1	利用者アンケート		
実績値	4.1（5段階評価）		
指標 2	利用者ウェブアンケート		
実績値	66.7%が「満足」「やや満足」		
指標 3	イベント参加者アンケート		
実績値	4~4.8（5段階評価）		

参考（丸囲み数字は行動計画 No.）

行動計画 【重点取組に対応する取組】	○：計画 ●：実施 →：継続	H28	H29	H30
①【ビジネス支援室（熊谷図書館）の充実及びサービスの充実】 ・最新のビジネス関連資料、オンラインデータベース等の各種ビジネス情報源の充実を図り、レファレンスサービスを推進する。	●	→	→	
②【健康・医療情報コーナー（久喜図書館）の充実及びサービスの推進】 ・健康・医療情報資料、情報源等の充実を図り、レファレンスサービスを推進する。	●	→	→	
③【県民の生活や経済活動を支えるビジネス関連情報提供の推進】 ・ビジネス支援関連の講座・講演会、資料展・パネル展示等を開催するとともに、『仕事に役立つリサーチガイド』の改訂・配布を行う。	●	→	→	
④【県民のヘルスリテラシー向上に役立つ健康・医療情報提供の推進】 ・健康・医療情報関連の講座・講演会、資料展・パネル展示等を開催するとともに、『健康・医療情報リサーチガイド@埼玉』の改訂・配布を行う。	●	→	→	
⑤【非来館型レファレンスサービスの推進】 ・ウェブサイトからのレファレンス受付等、非来館型レファレンスの推進を図るとともに、2館が一体となり迅速な調査・回答に努める。	○●	→	→	
⑥【レファレンス事例データの一般公開の推進】 ・レファレンス事例データを適正に入力・管理し、国立国会図書館「レファレンス協同データベース」への計画的提供に努める。	●	→	→	